

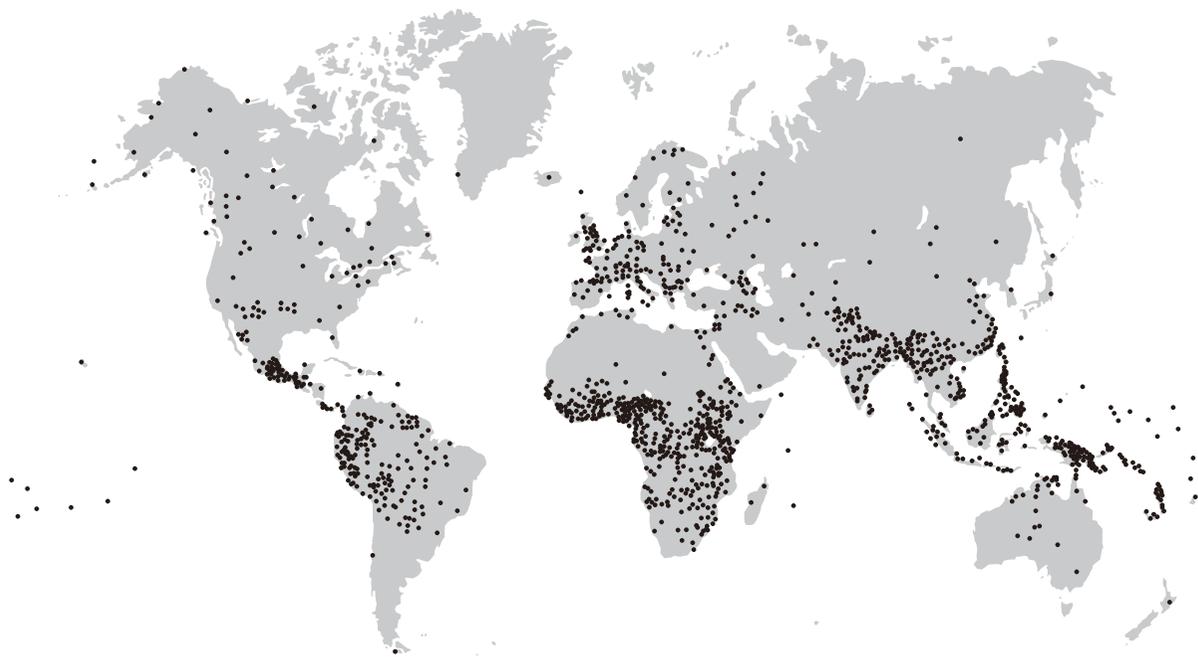
JBS ANNUAL REPORT
A Record of The Japan Bible Society

2012年度 日本聖書協会年報

Vol.113

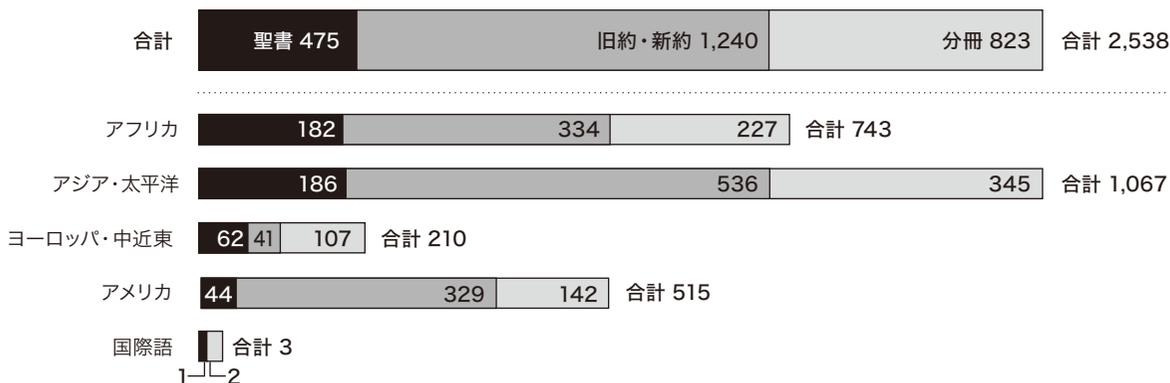
2013年2月発行





世界の聖書翻訳言語数

Translation/World 2011年度UBS資料



世界の聖書頒布状況

Distribution/World 2011年度UBS資料

	2006 年度	2007 年度	2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度
アフリカ州	3,687,341	4,471,358	5,097,088	5,144,755	4,760,345	6,152,033
アメリカ州	11,860,057	11,383,264	11,777,392	12,133,950	11,141,451	13,358,739
アジア・太平洋州	8,074,124	8,927,621	9,467,056	9,976,994	10,524,487	10,077,731
ヨーロッパ州	2,138,146	2,214,080	2,106,789	2,135,577	2,501,156	2,569,090
総計	25,759,668	26,996,323	28,448,325	29,391,276	28,927,439	32,157,593
日本聖書協会	210,813	192,113	263,892	117,012	132,764	118,144

UBS（聖書協会世界連盟）から公表される統計は、2011年度より世界4地域の「聖書（旧新約合本）」のみとなりました。

ここに わたくしどもの 2012年度の歩みを
感謝とともに ご報告させていただきます。



2012年度 日本聖書協会年報
JBS ANNUAL REPORT 2012
目次

表紙写真

エフェソの大野外劇場

横山 匡

新しく響く神の言葉

理事長 大宮 溥

2

「命のパン」とグローバルゼーション

総主事 渡部 信

3

聖書を識る「国際聖書フォーラム 2012」

4

「国際聖書フォーラム2012」レセプション/ 新共同訳の果たしてきた社会的役割

～そして、新しい翻訳へ～ 佐藤優講演会

5

東日本大震災 被災地聖書支援報告

6

海外聖書製作支援報告

7

手話訳聖書製作支援報告

8

新翻訳事業の進捗状況

9

聖書図書館主催 聖書セミナー／神戸バイブル・ハウス活動報告

10

2012年聖書と音楽の出会い（聖書普及講演会）

11

バイブルハウス南青山

12

キリスト教書店ハレルヤ／第19回東京国際ブックフェア出展報告

13

Topics 2012

14

2012年度事業報告

総務部／出版部／翻訳部／頒布部／募金部／広報部

16

日本聖書協会 役員・事務局一覧

24

献金者芳名

付録

一般財団法人日本聖書協会は、日本国内の諸教会と諸団体のご支援とご協力を得ながら、聖書の翻訳、出版、頒布により、御言葉を全ての人にお届けすることを目的としています。また、聖書協会世界連盟の一員として、各国の聖書協会と同一組織、同一理念、同一使命をもって相互に協力しながら、全世界の聖書普及に努めています。



新しく響く神の言葉



理事長 **大宮 溥**

Board Chairperson
Omiya Hiroshi

東日本大震災からやがて2年を迎えようとしています。未曾有の震災と津波に放射能汚染の問題が加わり、日本社会全体がその深刻な被害からの復興に努力を続けて来ました。

日本聖書協会も海外の聖書協会、聖書協会世界連盟の協力の下、慰安激励の演奏会、救援金の送り届け、聖書の配布にあたってきました。瓦礫が撤去された状況から、再建への歩みが更に強められることを祈るものです。

それにつけても、復興に当たってその基礎となるのは、精神的な再建のヴィジョンと活力であります。これを呼び起こすものは神の言葉であります。日本聖書協会は、今日改めて、神の言葉であり魂の糧である聖書が、教会と学校をはじめとして、日本社会全体の一人でも多くの人たちに届けられることを願って、全力を投じて、翻訳と出版と頒布に努力してまいりました。直営店としては、バイブルハウス南青山のほか、昨年「キリスト教書店ハレルヤ」を加えました。

昨年は数年ぶりに「国際聖書フォーラム2012」を開催し、海外と国内のすぐれた聖書学者を招き、聖書学の現状を反映した、示唆に富む講演を聞くことができました。

これとも関係しているのですが、最近の聖書学関係の研究で、戦後の問題提起を受け止めて、総括的な展望とまとめが出されるようになりました。聖書翻訳についても、明治の文語訳から戦後の口語訳へのプロテスタント側の流れと、最近公刊されたフランシスコ会聖書研究所訳の「聖書」に見られるカトリック側の流れが明らかになり、二つの流れの合流としての「新共同訳」を、ここで更に洗練された共同訳にまとめ上げる時期が熟したと思います。既に「新翻訳」が新しい翻訳委員によって、作業が進められており、「標準訳」らしい風格のある訳が緒についています。完成までには数年を要すると思いますが、聖書和訳の集大成としてみのらせたく思っています。

2012年度における皆さま方のお祈りとご支援を心から感謝し、これからも一層のご協力をお願い申し上げます。

「命のパン」とグローバル化



総主事 渡部 信

General Secretary
Watabe Makoto

皆様方のお祈りとご支援に心から感謝するとともに、2012年度のご報告を申し上げます。

政治構造、経済活動、国家体制など様々な要素が影響を及ぼし合うグローバル化時代において、聖書普及活動も「変化と挑戦」の歩みを余儀なくされています。この10年間でキリスト教宣教地図は大きく塗り替えられました。欧米での聖書頒布数減に対し、南アメリカやアジア諸国での頒布数増が顕著です。また、地方から都市への急激な人口流入、開発途上国から先進国への人口移動、多宗教の混在化、情報技術革新への対応など、宣教に対する様々な課題にも直面しています。

日本聖書協会は、そのような時代の流れの中で、聖書のデジタル化、若年層向け聖書の出版、日常生活での聖書のみ言葉への傾聴啓蒙活動など、多種多様な聖書普及に努めて参りました。複雑かつ不確かな世界の中でこそ、揺らぐことなく私たちは聖書のみ言葉に集中し、神からのメッセージを噛み締めつつ歩まなくてはなりません。

「イエスはお答えになった。『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』(マタイ4章4節)

頒布数拡大もさることながら、現代社会で読者がどのように聖書に親しみ、聖書のみ言葉を「命のパン」として享受しうめるのか追求し、神の導きにより頼みつつ良き仕事を成して行きたいと存じます。聖書により親しむために、日本聖書協会発行の「聖書通読表」や「一年間聖書通読日課表」を皆様も是非ご活用ください。また、「聖書通読リレー」にご関心のある諸教会も応援いたしますのでお気軽にお問い合わせください。ご献金は、国内では点字聖書と手話訳聖書製作に、海外では小国の聖書協会の聖書製作支援のために今後も用いさせていただきます。どうぞ引き続きご支援のほどお願い申し上げます。

新年度は、業界一薄い紙を使用し軽量化に成功した旧新約聖書の出版、聖書世界に入り込んでバーチャル体感できる画期的なソフトウェアなどを出版する予定です。2016年完成予定の聖書の新翻訳事業もどうぞお祈りにお覚えください。

皆様方の上に、主の祝福と恵みをお祈りいたします。

聖書を識る「国際聖書フォーラム 2012」



会場の様子

第三回目となる国際聖書フォーラム2012は、2012年7月5日から6日にかけてホテルニューオータニ（東京、赤坂）にて国内外から5名の講師を招いて開催されました。参加者はレセプションを含め、のべ1,872名でした。

W・H・シュミット氏は、「新約と旧約の信仰は、創造主への信仰や同じ倫理を共有しているだけでなく、世の終わりには平和に満ちた世界が出現することを待ち望んでいる点でも同じである」と述べ、聖書の信仰が今の苦しみを乗り越える希望を与えていると語りました。

レスター・L・グレイビー氏は、新約聖書に大きな影響を与えている第二神殿時代のユダヤ教文書と宗教事

情を解説しました。

ペトラ・フォン・ゲミュンデン氏は、「死の危険に直面していたパウロ、そして、迫害の恐怖を体験していたヨハネの共同体が、その恐れに打ち勝っていく過程として、ロマ書とヨハネ福音書が読めるのではないか」と新しい視点を紹介しました。この視点は今、不安や恐れを持つ私たちにも励ましになることでしょう。

田川建三氏は、ヨハネ福音書の著者がエルサレムに詳しい人物であって、歴史的な細かい事実にこだわって書いているということを様々な例を挙げて論証していただきました。

レセプションで大貫隆氏は「3.11の時に海辺に打ち上げられた数千の遺体を前に、キリスト教が何を語れるのか自問した。語れるとすれば、それはイエスの復活のゆえに、私たちにも復活の希望があるということ。これこそがキリスト教信仰の中心ではないか」と語りました。

「聖書を識る」という今回のテーマのとおり、聖書を深く学ぶ機会となりましたが、講演の多くは単なる知識に終わらず、聞者に励ましや希望を与えてくれました。



W・H・シュミット氏
ボン大学（ドイツ）旧約学名誉教授
「旧約聖書の信仰とキリスト教信仰」
「試験の預言者エレミヤ」



レスター・L・グレイビー氏
ハル大学（英国）宗教神学部名誉教授
「第二神殿時代のユダヤ教文書」
「マカバイ時代のユダヤ教」



ペトラ・フォン・ゲミュンデン氏
アウクスブルク大学（ドイツ）聖書神学教授
「パウロが持っていた死への怖れーローマ書理解の鍵」
「ヨハネ福音書における不安と攻撃への対処ー原始キリスト教の心理学への寄与」



田川建三氏
元ストラスブール大学（フランス）新約学
客員教授
「ヨハネ福音書とイエスの事実ーヨハネはなぜ史的事実を細かく正確に伝えようとしたかー」



販売コーナー



海外講師と会場にて

「国際聖書フォーラム 2012」レセプション



大貫隆氏
東京大学名誉教授
「遅れてくる了解 一死人たちには未来がある」

音楽のひととき
ジョン・チャヌ氏 (ヴァイオリン)
武田香奈子氏 (ピアノ)



日本聖書協会主催 聖書セミナー

新共同訳の果たしてきた社会的役割

～そして、新しい翻訳へ～ 佐藤優講演会



佐藤優氏 作家・元外務省主任分析官

新共同訳の果たしてきた社会的役割 ～そして、新しい翻訳へ～ 佐藤優講演会が2012年1月15日に東京国際フォーラム ホールB5にて開催されました。

参加者は359名でした。佐藤優氏は、新共同訳聖書が委員会訳であることの意義を強調して、「カトリックとプロテスタントの翻訳者が、多様性の中で一致を求めた結果が新共同訳聖書であり、独りよがりの翻訳でなく、英知を結集して作られたところに意味がある」と語りました。また、誤訳がある等の新共同訳聖書に対する批判に対して、その多くが解釈の違いからきていると反論しました。「引照つき聖書」が聖書の深さと広さを知る上で大変役立つと強く勧められたこと、また、「信仰は決断ではなく、伝染していくもの」という言葉が印象的でした。



講演の様子



サイン会コーナー

東日本大震災 被災地聖書支援報告

日本聖書協会では、昨年度に引き続いて東日本大震災支援募金の呼びかけを行い、2012年度分として478口、6,491,238円(福島メサイア公演協賛募金815,000円分は除きます)の貴いご献金が国内外から寄せられました。募金部ではお預かりしたご献金をもとに、昨年度の残余金11,026,565円と合わせて、被災地への支援事業として、その中から9,353,842円を用いさせていただきました。聖書支援については、昨年度からの累計で13,680冊の聖書をお贈りすると共に、精神的支援として、6月29日には盛岡市で「岩手応援コンサート」を、9月8日

には福島市で「メサイア・コンサート」を開催いたしました。特に福島メサイア公演では、地元教会はもちろん、仮設住宅に居住されている浪江町の皆さんをはじめ一般の方々も多数ご来場いただいて1,000名収容の大ホールは満席となりました。今後は、東北地方における聖書頒布を活発化させる拠点として、福島に「バイブルセンター」(仮称)を設立することを視野に入れた活動を進めており、そのための支援募金を呼びかけております。引き続き皆様からのご理解とご協力をお願い申し上げます。

震災復興支援プログラム

3・11を忘れない
～愛の虹プロジェクト メサイア2012～

福島市で開催



2012年9月8日(土) 午後5時～8時
福島市音楽堂大ホール 参加者987名

寄贈聖書合計 13,680冊

(2012年10月31日現在)

聖書(旧新約聖書)	3,907冊
新約聖書	1,320冊
絵本聖書	6,269冊
マンガ聖書	761冊
みことばフォトブック	460冊
写教聖書	701冊
新書選集	78冊
キリストにあってひとつ(書籍)	92冊
キリストにあってひとつ(DVD)	92部

※2011年度と2012年度の合計になります。生活支援物資は省きます。

■国内災害献金 会計表 (2012年10月31日現在)

予算		収入		支出		収支バランス	
2011年度	¥20,000,000		¥17,648,136		¥6,621,571	¥11,026,565	
2012年度		内訳	日本国内の献金分	¥2,421,004	内訳	聖書寄贈	¥495,440
			海外からの献金分	¥4,070,234		岩手応援コンサート開催経費	¥882,965
			福島メサイア公演 協賛募金	¥815,000		福島メサイア公演開催経費	¥6,592,907
			※小計	¥7,306,238		物品発送費、交通費、その他諸経費	¥1,382,530
			※小計	¥7,306,238		※小計	¥9,353,842
		総計	¥24,954,374	総計	¥24,954,374	¥0	

※総計は2011年度と2012年度の合計になります。

※福島バイブルセンター(仮称)は今後5年間(予定)かけて設立いたします。

海外聖書製作支援報告

2012年度は日本で製作した聖書を海外にお送りするGSP支援としてタイにアカ語聖書2千冊、韓国に日本語新約聖書210冊をお送りしたほか、聖書協会世界連盟を通してのプロジェクト支援(ISP)として世界4カ国に259,164ドルの援助を行いました。

さらに2012年度は、昨年度に引き続いて、中国基督教両会(中国基督教協会/三自愛国運動委員会)の児童、若者に向けたマンガ聖書の頒布のため

に、イエス・キリストの生涯を描いた日本のマンガ「はるかなる風を越えて」(作/柴田千佳子、発行元/サンパウロ、全3巻)中国語版への製作事業に対して約125万円の支援を行いました。また、海外の日系人教会341ヶ所に対して聖書関連図書1,364部を寄贈するなど積極的に支援事業を行いました。

皆様のご支援によって支えられ、実りある聖書支援ができましたことを心より感謝申し上げます。

2012 年度海外支援報告



アカ語聖書

海外への聖書送品 (GSP)

- タイにアカ語聖書 2,000冊
- 韓国へ日本語新約聖書 210冊

聖書協会へのプログラム支援 (ISP)

<p>グアテマラ 鑑別所の若者たちへの聖書頒布支援 \$24,983</p>	<p>タンザニア 翻訳コンサルタント用車両の購入支援 \$50,000</p>	<p>スペイン 視覚障がい者への音声聖書の頒布 \$2,714</p>	<p>パナマ 学校教育のための聖書頒布支援 \$48,749</p>
			<p>UBS 聖書協会世界連盟事務局へ \$52,750</p>
<p>リトアニア 子ども向け絵本聖書の製作支援 \$25,000</p>	<p>ルワンダ 若者への伝道用シリコン製リストバンドの製作支援 \$5,000</p>	<p>ザンビア 英語聖書の製作支援 \$49,968</p>	<p>合計 \$259,164</p>

その他の海外への支援

中国語版マンガ聖書の支援

日本のマンガ「はるかなる風を越えて」中国語版の製作支援



海外の日系人教会への聖書寄贈

日系人教会 341ヶ所
聖書関連図書 (DVD)、計1,364部寄贈



タイの洪水被害への支援

タイ聖書協会に6,000ドル贈呈



手話訳聖書製作支援報告

「手話訳聖書」の一日も早い全巻完成を目指して

2012年度は826口、4,150,686円に上るご献金をお寄せいただきまして「日本ろう福音協会」に助成いたしました。

※日本聖書協会では日本ろう福音協会に対して、2011年度まで年700万円の固定額の支援を行ってまいりましたが、税務上、2012年度より手話訳聖書製作支援献金の年度内の指定献金額分を助成することになりました。

生まれつき、あるいはごく幼児期から耳の不自由で、日本手話を「母語」とされている方々も自分の言葉で聖書を理解することができるように、日本聖書協会では2003年より「日本ろう福音協会」が進める「手話訳聖書」の製作を資金面で支援してまいりました。2012年度のご献金は、口数、献金額共に昨年度を上回りました。ご献金の口数は年度ごとに増えており、ご支援の裾野は着実に広がっていることを実感させられております。

聖書を手話に翻訳することの必要性が世界レベルで認識されるようになり、多くの国で翻訳作業が進められていますが、まだ完成した国はありません。手話訳聖書の製作を進める日本ろう福音協会は、特にアジアの手話翻訳の先進としてノウハウを蓄積しつつ

あり、翻訳チームに人材も恵まれて、計画性をもって翻訳事業が進められております。

新刊DVDの製作においては、2012年度は「マタイによる福音書21～28章」「コロサイの信徒への手紙・フィレモンへの手紙」「エステル記」の3巻が発刊され、翻訳・製作の作業も着実に進められております。また、その一方で、昨年度からインターネットを通してパソコンやスマートフォンから自由に既刊DVDの動画を見られるようにするなど、製作と普及の両面に力を入れております。世界でまだ成し遂げられていない「手話の聖書」の全巻完成が日本でなされ、多くの聞こえない方々の心に福音が響きますように、今後とも一層のお祈りとご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 既に14書19巻が発売されています。

旧約聖書：「創世記1～15章」「創世記16～22章」
「創世記23～28章」「創世記29～35章」
「創世記36～42章」「創世記43～50章」
「ヨナ、ルツ」「エステル記」

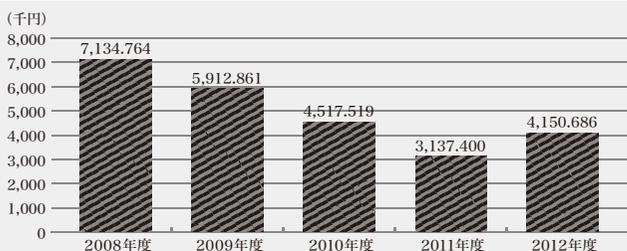
新約聖書：「マタイ1～10章」「マタイ11～20章」
「マタイ21～28章」「マルコ」「使徒1～14章」
「使徒15～28章」「ガラテヤ」「フィリピ」
「コロサイ・フィレモン」「テサロニケⅠ、Ⅱ」「ヤコブ」

皆さまのご献金に支えられ、DVD1巻100円にて頒布しています。



スマートフォンからも自由に手話訳聖書を見ることができます。

■ 献金額の推移



その他の国内への聖書支援

高齢者施設への聖書寄贈

全国のキリスト教系
老人ホーム 176ヶ所
文字の大きな「写教聖書」
計1,145冊寄贈



新翻訳事業の進捗状況

2012年8月22日から24日にかけてホテルヴィラフォンテーヌ汐留にて、第2回の全体会議と翻訳者会議が開かれました。今年には16団体18名の検討委員、39名の翻訳者、そして1名の編集委員が参加しました。全体会議では立教大学教授の月本昭男先生が古代中近東の文化と翻訳について、翻訳者会議では新改訳聖書翻訳編集委員長の津村俊夫先生が新改訳聖書の翻訳について語ってくださいました。今回の会議では「プネウマ」、「アンゲロス」、「ア

デルフォイ」、「ピレゲシュ」などの訳語、そして「コヘレトの言葉」、「使徒言行録」などの書名について話し合われました。2012年度は、旧約部会、新約部会、続編部会、日本語部会の各部会も含めると、合計13回の公式会議が開かれ、多くの翻訳上の問題が検討されました。また、原語担当者と日本語担当者が共に集まって訳文を確定する第三稿の話し合いも、1年で18回持たれ、訳文の検討が進んでいます。



全体会議 58名



翻訳者会議 39名

聖書図書館主催 聖書セミナー／ 神戸バイブル・ハウス活動報告

聖書図書館主催 聖書セミナー

■第28回 2012年 春の聖書セミナー 統一主題:「聖書 委員会訳と個人訳」
会場 教文館 9Fウエンライトホール 受講者:46名 土曜日 午後1時30分～3時

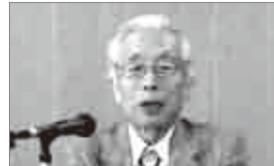
講師	テーマ	日時
土戸 清	聖書:聖書の二つの性格をめぐってー委員会訳と個人訳ー 聖書学の立場から	2012年6月 2日
加藤 常昭	礼拝論のペースペクティブにおける聖書翻訳 委員会訳と個人訳	2012年6月16日
木田 献一	新共同訳聖書を翻訳して	2012年6月30日
高柳 俊一	聖書 ミサでの使用	2012年7月14日
座談会	講師4名・渡部総主事・職員 日本聖書協会7階会議室	2012年7月30日



土戸清氏



加藤常昭氏



木田献一氏



高柳俊一氏



セミナーの様子



座談会の様子

クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウスの近況

神戸バイブル・ハウスは西日本地域における超教
派の聖書普及の拠点として設立されて10年目となり

ました。日本聖書協会は同ハウスにおける聖書セミ
ナー、聖書展示会などを主催、共催しています。

■日本聖書協会主催「聖書セミナー」

講師	テーマ	日時
第55回 水野 隆一 (関西学院大学神学部教授)	聖書を読む ー文芸批評的アプローチー	2012年 1月13日～ 2月10日 全5回
第56回 水垣 渉 (京都大学名誉教授)	聖書はなぜ、また、どのように解釈されるのか ー4世紀までの初期キリスト教を中心にー	2012年 5月10日～ 5月31日 全4回
第57回 久松 英二 (龍谷大学教授)	正教と聖書	2012年 7月 5日～ 8月 2日 全5回
第58回 新免 貢 (宮城学院女子大学教授)	聖書と外典・偽典	2012年 8月28日～ 8月30日 全5回
第59回 池長 潤 (カトリック大阪大司教区大司祭)	自分に息づいているイエスへの信仰を探る	2012年 11月8日～11月29日 全5回

2012年聖書と音楽の出会い (聖書普及講演会)

より多くの皆様に聖書普及の働きを知っていただき、祈りの内に覚えていただくために、日本聖書協会は聖書普及講演会を毎年各地で開催しております。近年は特に「聖書と音楽の出会い」と題して、日本と世界の聖書協会の歴史と活動を最新情報も交えながら報告し、音楽ゲストによるミニ・コンサートをお届けしてまいりました。2012年度は東京、大阪、徳島で開催いたしました。

2013年度からは、まだおうかがいしていない県での開催を企画すると共に(現在のところ開催地は未定)、教派・教団の代表の皆様やキリスト教主義学校の聖書教育ご担当の先生方にお集まりいただき、一緒に聖書が伝えられている現状を学び、聖書普及事業の今後についてご意見を賜る機会を持ちたく、東京と大阪を皮切りに「聖書事業懇談会」の開催を予定いたしております。



大塚国際美術館
システイーナ・ホール

■2012年度「聖書と音楽の出会い」開催地

開催地	開催日	会場	ゲスト	内容	参加人数
東京	2012年4月20日(金) 午後6時30分～8時30分	有楽町朝日ホール	沢知恵氏(歌手)	賛美弾き語り	305名
大阪	2012年4月28日(土) 午後1時30分～3時30分	毎日新聞オーバルホール	上原令子氏(歌手)	賛美とお話	190名
徳島	2012年5月19日(土) 午後1時30分～3時30分	大塚国際美術館 システイーナ・ホール	ジョン・チャヌ(丁讀宇)氏 (ヴァイオリニスト)、 武田香奈子氏(ピアニスト)	ヴァイオリン演奏と お話	305名

■2013年度「聖書事業懇談会」開催予定(2箇所)

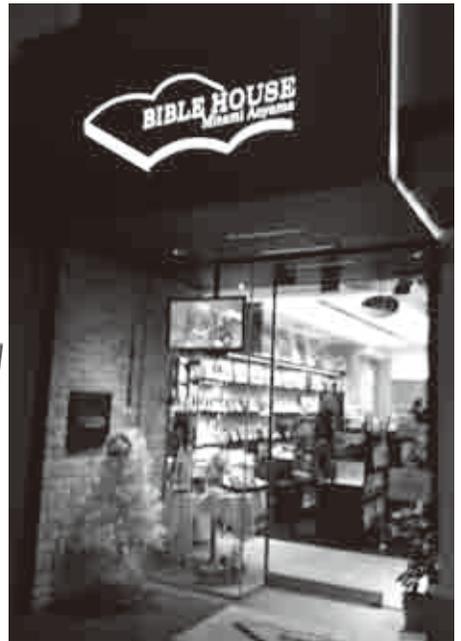
開催地	開催日	会場	講師
大阪	2013年3月2日(土)	AP梅田大阪	池長潤氏(カトリック大阪大司教区大司教) 山内一郎氏(関西学院元院長・関西学院大学名誉教授)
東京	2013年3月8日(金)	TKP大手町カンファレンスセンター	佐々木哲夫氏(東北学院大学宗教研部長)

詳細は当協会ホームページ<http://www.bible.or.jp/>をご覧ください。広報部03-3567-1988まで

バイブルハウス南青山

2011年2月に開店したバイブルハウス南青山は徐々に利用者も増え、今後の頒布拡大が期待されます。また、お近くに書店がないお客様のニーズに対

応出来るよう通信販売用バイブルハウスカタログをご用意いたしました。今後は通信販売、ウェブショップも充実させ、更なる頒布活動に力を注ぎます。



地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線 表参道駅B1出口より徒歩2分
B3出口(エレベーター、エスカレーターあり)より徒歩3分

■アクセス

東京都港区南青山5-10-2 第2九曜ビル101

■営業時間

月～金曜日 11～19時

土曜日 13～19時

(日曜日、祝日、年末年始は休業)

TEL. 03(6418)5230

FAX. 03(6418)5231

E-mail. biblehouse@bible.or.jp

オンラインショップ <http://biblehouse.jp/>

キリスト教書店ハレルヤ

キリスト教書店ハレルヤ

熊本市にあるキリスト教書店ハレルヤが日本聖書協会の直営店として2012年6月よりスタートしました。九州エリアにおける頒布活動に力を注ぎます。



■アクセス
熊本県熊本市中央区大江4丁目20-23

■営業時間
月～金曜日10～18時
日曜日、祝日、土曜日(7月～9月)は休業
TEL/FAX. 096-372-3503
E-mail. k-haleruya@bible.or.jp



TIBF 第19回東京国際ブックフェア出展報告

第19回東京国際ブックフェア 2012年7月5日～8日

日本聖書協会は、2011年に引き続き、2012年7月5日～8日の4日間にわたり東京ビックサイトにおいて開催された第19回東京国際ブックフェアに出展いたしました。今回は74,616名が来場、国内外から800社が出展いたしました。日本聖書協会から刊行された聖書を展示し、多くの方々に聖書を頒布いたしました。2013年度も東京国際ブックフェアに出展予定です。



Topics

トピックス 2012

1月19日～26日

シンガポール聖書協会
総主事夫妻来日



宮城県気仙沼市・
岩手県陸前高田市の被災地を訪問
右:リム・ケータム
シンガポール聖書協会総主事

1月24日～26日

タイ聖書協会災害支援訪問



●タイ
渡部総主事が出張
右:スリー・ロルグンバイ師 タイ聖書協会総主事

1月28日～2月11日

中国基督教两会訪問



●上海、南京、西安、北京
大宮理事長、伊藤職員が出張



大宮理事長

2月8日～12日

インドネシア聖書協会
聖書館新築竣工式



●インドネシア
渡部総主事、ペランド主任が出張

5月12日

マンガ・アニメ聖書展 in東京



●ウェンライトホール
マンガ聖書 作画 ケリー篠沢さん、
あずみ棕さんインタビュー

日本聖書協会は開催に協力
柳澤、島先主事補が参加



教文館 渡部社長開会挨拶

6月12日～6月18日

UBSプロジェクト円卓会議



●アゼルバイジャン、ルーマニア
渡部総主事が出席



アゼルバイジャン聖書協会にて



ルーマニア聖書協会にて

6月29日

いのち、愛そして平和への願い
岩手応援コンサート



●音楽ゲスト:ジョン・チャヌ氏、武田香奈子氏
盛岡市民文化ホール 小ホール
渡部総主事と職員4名が出張

10月3日

東北学院大学
伝道礼拝説教奉仕



●東北学院大学
渡部総主事、島先主事補が出張

10月11日

第51回聖書和訳頌徳記念碑式典



●愛知県知多郡美浜町
渡部総主事と職員3名が出席

12月6日

聖書協会クリスマス礼拝(2013年度)
聖書事業功労者表彰



●日本基督教団 富士見町教会
クリスチャンセンター 神戸バイブル・ハウス
(同ハウス副理事長 山内一郎氏)



クリスマスメッセージを
語る大宮理事長

総務部

Administration

庶務・経理・人事・建物など総務全般の業務と聖書協会の理事会、評議員会関連の諸会議の準備・開催を担当し、関係諸官庁への報告・連絡等を行っています。

1. 理事会

- 12月16日：第166回理事会
- 6月 1日：第167回理事会

2. 評議員会

- 12月16日：第26回評議員会
- 6月 1日：第27回評議員会

3. 財政委員会

- 12月13日 ● 5月29日

4. 企画会議

- 5月10日 ● 9月28日

5. 理事会三役会

- 12月13日 ● 2月28日 ● 5月24日

6. 会計調査(長岡淳三税理士により6回実施)

- 12月5日※ ● 1月17日 ● 3月13日 ● 5月22日※
- 7月24日 ● 9月14日※(※印は、監事立会い)

7. 海外からの来訪者

- 6月 8日 タンザニアBS総主事夫妻
- 10月26日 UBS総裁Robert Cunville 師

8. 建物関係

- (1) 賃貸状況
聖書館：セイコー(和光)他(計15社賃貸)
堂島TSSビル：(株)プロット他(計5社賃貸)
- (2) 堂島TSSビル運営委員会
(東洋紡不動産、三省堂、日本聖書協会3社の共同ビルとして運営)
12月22日、3月9日、6月20日、9月26日

出版部

Production

時代の要請に応じた、より広い年代層のニーズにお応えできる聖書の企画・開発を心がけ、また常に時代を先取りすべくITを活用した新しい出版も推し進めています。

1. 製作概況

前年度にて絵本聖書、マンガ聖書のシリーズが終了となり、2012年度は小規模での新刊発行にとどまりました。点数や重版製作が減少する一方で、旧新約から新約までの合計製作部数は約33.6万冊となり、前年比約76.4%の大幅増となりました。これは特別注文の新約聖書が増加したことが要因で、近年製作部数は減少傾向が続いています。2013年度には複数の大型新刊企画を準備しており、これらが広く用いられることを期待しています。

2. 新刊の展開

新共同訳聖書各書概説集として『はじめて読む人のための聖書ガイド』を発行したところ、分かりやすいと好評価を得ました。

前年度、韓国聖書協会製『ジッパーつき聖書』をミニ判(B7)、中型(B6)にて発行いたしましたが、新たな要望を受け旧新約66巻のみ、中型の黒表紙を追加発行いたしました。

開発が遅れていた一体型音声聖書『ニューバイブルトーク』も発行し様々な反響がありました。

9月には公募による写真選集の第3弾『みことばフォトブック やすらぎ』を発行し主にプレゼント用途に広く用いられました。



昨年から着手したインタラクティブパソコンソフトウェア「Glo (グロー) 日本語版」が開発も終盤を迎え、今年度発行の目処が立ちました。その他、1平米あたり22gと世界でも最も薄く軽量な本文用紙を用い、厚さと重さを大幅に減じたオランダの出版社による文庫本半分の大きさのA7『ポケットバイブル』、B6『ハーブボリュームバイブル』の製作も進めており、共に2013年4月発行を目指しています。

3.2012年度新刊製作一覧(合計11点)

3-1.聖書

- 中型 (B6) ジッパー、サムインデックスつき聖書
黒表紙 6,090 (5,800) 円
- 中型 (B6) 引照つき聖書 NIO48 (革)
12,600 (12,000) 円
- 中型 (B6) 引照つき聖書 [旧約続編つき](革)
NIO48DC 13,650 (13,000) 円

3-2.新約聖書

- 中型 (B6) 新約聖書<仮フランス装> NI252
1,375 (1,300) 円

3-3.分冊・選集

- みことばフォトブック やすらぎ 1,470 (1,400) 円

3-4.録音

- ニューバイブルトーク 聖書 新共同訳
[旧約続編つき] 9,975 (9,500) 円

3-5.しおり

- しおり (春-夏) 詩編8:5~7他全8点
絵: サイトウヤスヒロ
- しおり (夏-秋) 創世記28:15他全8点
絵: 藤本四郎

3-6.その他

- はじめて読む人のための聖書ガイド
[新共同訳各書概説集] 1,260 (1,200) 円
- みことばフォトカレンダー 2013
1,050 (1,000) 円
- みことばつき手帳 [2013年手帳]
1,575 (1,500) 円

4.製作及び輸入部数(2011年11月~2012年10月)

	新共同訳	口語訳	文語訳	海外	輸入聖書	合計	前年同期
聖書	89,525	7,060	0	0	3,523	100,108	130,983
旧約	0	0	0	0	110	110	2,120
新約	234,242	0	1,500	0	390	236,132	57,596
小計	323,767	7,060	1,500	0	4,023	336,350	190,699
分冊*1	1,510	0	0	0	0	1,510	3,018
点字*2	420	220	0	0	0	640	2,690
録音	1,302	0	0	0	0	510	510
選集	1,147,843	0	0	0	0	1,147,843	1,560,758
その他	4,000	0	0	0	65	4,065	2,670
小計	1,155,075	220	0	0	65	1,154,568	1,569,646
合計	1,478,842	7,280	1,500	0	4,088	1,491,710	1,760,345

*1 アートバイブル含む *2 手話訳含む

翻訳部

Translation

聖書の翻訳に直接関わる業務にあたっています。また貴重な翻訳資料の保存・公開、そして聖書に関する質問にお答えする聖書図書館を設けています。

1. 新翻訳事業

今年度は、検討委員会、旧約・新約・続編・日本語の各部会、翻訳者全員が集まる翻訳者会議、そして、検討委員と翻訳者、そして編集委員すべてが集まる全体会議という、公式の会議が合計13回開かれました。今年の各会議では、「霊」の表記、「アングロス」

(3) 聖書の内訳

言語数	聖書	新(旧)約	分冊	選集	合計
535	1,115	1,564	2,381	252	5,312

の訳語、「ピレゲシュ」の訳語、書名の変更などについて話し合われました。

2. 聖書の著作権使用許諾書発行

新共同訳 8件

3. 聖書図書館

3-1. 入館者数 789人

3-2. レファレンスサービス 413件

3-3. 蔵書

(1) 聖書 購入10冊 寄贈11冊

(2) その他の図書 購入28冊 寄贈3冊

4. 聖書セミナー

(P.10参照)

頒布部

Distribution

書店やインターネットを通じて、全国の教会、個人の方々へ迅速に聖書をお届けしています。ご注文を受けた聖書は、埼玉県狭山市にある配送センターから全国に発送されます。

1. 新刊頒布報告(2012年度)

● はじめて読む人のための聖書ガイド



2011年11月新刊頒布。信徒の方はもちろん、一般の方

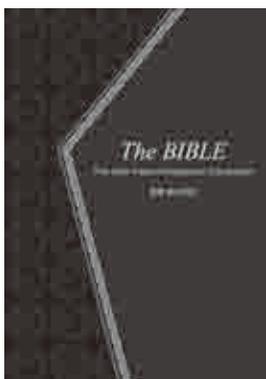
にも聖書理解を深めて頂けるよう全国の書店で頒布活動を展開しました。またキリスト教主義学校への採用も促進しています。

● ニューバイブルトーク



旧新約続編つき新共同訳聖書の音声・テキストを収録したニューバイブルトークを4月に発売し、キリスト教書店のみならず一般書店でも広く頒布しています。

● 中型サムインデックスつきジッパー聖書 (黒)



2011年9月に発売し大変ご好評頂いたサムインデックスつき。中型・黒を新たに加え、4月に発売しました(66巻のみ)。

● 誰でも聴いて読めるギリシア語聖書
パソコンソフトVer1.1



3年前に発売したギリシア語聖書ソフトをWindows 7対応、NIV 2011を収録し6月に発売しました。

● 中型引照つき聖書



ビニールクロス装・革装を9月に発売しました。キリスト教書店、一般書店で広く頒布されています。

● みことばフォトブック やすらぎ



みことばと写真を綴ったフォトブックの第三弾『やすらぎ』を9月に発売しました。

● 2013年みことばフォトカレンダー



『みことばフォトブック』より抜粋した写真をカレンダーにしました。

● 2013年みことばつき手帳



昨年度に引き続きみことば手帳を発行いたしました。

2. バイブルハウス南青山

(P.12をご参照ください)

3. キリスト教書店ハレルヤ

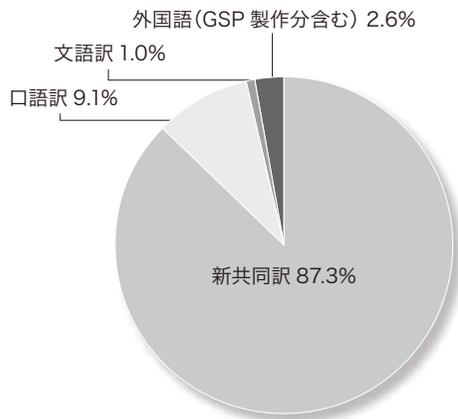
(P.13をご参照ください)

4. 2012年度 翻訳・言語別頒布表 (2011年11月1日～2012年10月31日)

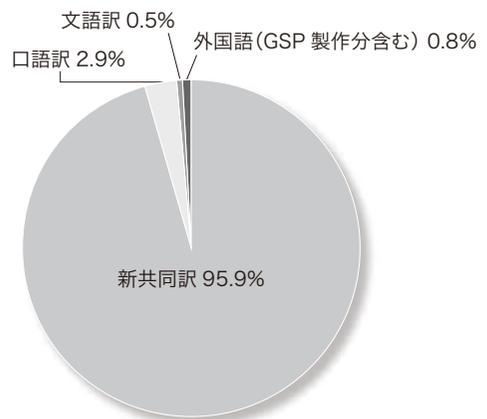
翻訳・言語	聖書	旧約	新約	分冊	点字	録音	選集	その他	合計
新共同訳	82,927	696	239,419	2,392	663	1,183	339,359	3,424	670,063
口語訳	8,662	0	977	0	154	0	0	0	9,793
文語訳	988	0	575	22	0	0	0	0	1,585
小計	92,577	696	240,971	2,414	817	1,183	339,359	3,424	681,441
外国語 (GSP)	2,433	62	268	0	0	-1	0	30	2,792
合計	95,010	758	241,239	2,414	817	1,182	339,359	3,454	684,233

5. 翻訳・言語別頒布比較

聖書



聖書～新約



募金部

Fundraising

公益法人としての財政的基盤を強化するため、DM、教会訪問、イベントの開催などを通して後援会へのご入会の呼びかけと募金活動を行っています。

聖書頒布の働きをお祈りをもって年会費で継続的に
お支えくださる後援会組織の充実は、聖書支援の根
幹を支える最重要の課題です。2012年度も教会訪
問や各種イベント会場での会員募集のほか、DMや
メールマガジンの配信などで新入会員を募り、会員
数の増加に力を注ぎました。ニュースレター「からし

種」は32～35号を発行いたしました。貴いお祈りと
お献げものにより聖書普及の働きをお支えくださる後
援会員様に心より感謝申し上げます。



海外への支援としては、タイにアカ語聖書2千冊、韓国へ日本語新約聖書210冊をお送りしたほか、聖書協会世界連盟を通じて7カ国のプログラムに総額259,164ドルの指定援助を行いました。

その他の海外への支援として、昨年度に引き続いて、中国語版マンガ聖書の製作支援を行うと共に、海外の日系人教会341ヶ所に対して聖書関連図書(DVD含む)を計1,364部寄贈。また、2011年7月に発生したタイの洪水被害に対して2012年1月に6,000ドルの支援をタイ聖書協会に対して行うなど、様々な支援を積極的に行いました。(7ページをご参照ください)

東日本大震災支援では、2011年度に引き続いて被災地への聖書寄贈を行い、累計で13,680冊の聖書を贈ることができました。また、聖書寄贈と共に6月には盛岡市で岩手応援コンサート、9月には福島市でメサイア公演を行い、大きな成果を収めました。(6ページをご参照ください)

その他の国内聖書支援として、キリスト教系高齢者施設(老人ホーム)176ヶ所に対して、文字が大きく読みやすい「写教聖書」を計1,145冊寄贈いたしました。

「手話訳聖書製作」は2003年の支援開始からまる10年となりました。日本ろう福音協会の翻訳チームも人材に恵まれ、計画性をもって翻訳事業が進められており、2012年度はDVD3巻が新たに発刊されました。しかし、全巻の翻訳完成までにはまだまだ長い道のりを要します。引き続き手話訳聖書翻訳の必要性を多くの方にお知らせし、お祈りとご献金でお支えいただけるように支援の輪を広げてまいりたいと考えております。



手話訳聖書
2012年度の新刊DVD、3タイトル

1. 募金状況 (単位:円)

	2011 年度決算	2012 年度決算
会費収入	9,200,000	9,141,000
寄付金収入	37,591,304	27,661,668
合計	46,791,304	36,802,668

2. 会員状況

2-1. 後援会員

	2011 年度末	2012 年度末
1千円会員	921	973
3千円会員	498	562
5千円会員	1,803	1,672
1万円会員	599	614
5万円会員	14	16
会員総数	3,835	3,837

2-2. 手話訳聖書製作支援パートナー (年会費1口=10,000円)

	2011 年度末	2012 年度末
教会・団体	84	83
個人	31	31
合計	115	114

3. イベント関係

- カトリック麹町教会 (2011年11月20～27日)
「カトリック聖書週間」協賛記念行事
パネル展: 聖書翻訳史、東日本大震災 被災地聖書支援の報告
ビデオ上映会: 12月4日「アジアの瞳」(フィルム・クレセント) 上映会 参加100名
- キャンバーランド長老キリスト教会 高座教会
2011年10月19日～11月16日。横山匡氏撮影「パウロの宣教旅行」写真パネル展示と共に、期間中の主日にDVD「聖書の世界 パウロと初代教会」(ミルトス)のモニター上映を実施。期間中参加280名(延人数)

4. 聖日礼拝 教会訪問

- 聖書週間・聖書日曜日訪問 (11月) 21教会
- UBS DAY 訪問 (6月) 21教会

募金報告の詳細は巻末の献金者芳名1・2ページに記載しています。

広報部

Public Relations

イベント開催や広報誌、インターネットを通じて、多くの方々に聖書普及の働きをご理解いただく活動を行っています。

広報催事

1. 聖書と音楽の出会い (聖書普及講演会)
(P.11 参照)
2. 聖書セミナー 佐藤優講演会
【聖書図書館企画】 (P.5 参照)
3. 国際聖書フォーラム 2012
(International Bible Forum 2012)
【翻訳部企画】 (P.4 参照)
4. 「いのち、愛そして平和への願い」
ジョン・チャヌ 岩手応援コンサート
【募金部企画】 (P.6 参照)
5. 「3・11 を忘れない 愛の虹プロジェクト
メサイア 2012」 福島応援コンサート
【募金部企画】 (P.6 参照)
6. 第 51 回聖書和訳頌徳記念式典
(日本聖書協会主催)
(P.15参照)

日時：2012年10月11日(木) 10:30～14:00
会場：聖書和訳頌徳記念碑前(愛知県美浜町小野浦)
特別ゲスト：長谷川与志充師(三浦綾子読書会顧問)
参加人数：123名

制作物

1. 広報文書

- 「聖書愛読こよみ 2012」／11,000部
(2011年11月発行)



- 「JBS」(2011年度年報)／17,500部
(2012年2月発行)

- 「SOWER」(会報)No.39／17,500部
(2012年3月発行)



- 「JBS News International」
(英文ニュースレター)
Vol.9／600部(2012年4月発行)



- 聖書関連団体との共同製作パンフレット
「聖書を開こう」／1,000部(当協会使用数)
(2012年9月発行)



インターネット関連

●ウェブサイト

http://www.bible.or.jp/

トップページの「聖書の世界」の写真(撮影:横山匡氏)は毎月変わります。聖句は、「聖書愛読こよみ」の日課に沿って毎日更新されます。アクセス数/月間約42万件(2012年10月サイト全体)



●iばいぶる(携帯電話インターネットサイト)

http://www.bible.or.jp/i

聖書日課はウェブサイトと同様に毎日更新されています。

アクセス数/月間平均5,760件(トップページのみ)



バーコードリーダーつき携帯電話でご覧いただけます。



今日の聖書日課

●メールマガジン(不定期月1回)約2,670件送信



聖書全巻リレー通読実施団体へ認定書贈呈

●日本福音ルーテル名古屋めぐみ教会

期間:2011年4月24日~2012年4月22日
(52週 365日)

●日本キリスト改革派教会江古田教会

期間:2011年1月2日~2012年4月29日

●カトリック河原町教会

期間:2009年6月26日~2012年5月25日
(週1回 1時間30分 2年11ヶ月 137回)

●日本福音ルーテル名古屋めぐみ教会

期間:2011年4月27日~2012年7月11日
[新約聖書]

●日本基督教団三島教会

期間:2012年9月16日~23日 [旧約聖書]

●日本基督教団沼津教会

期間:2012年9月23日~9月29日
(85時間20分)

理事会 (総勢11名)

理事長	大宮 溥	
副理事長	朝野 洋	
書記	多田 滉	
	一色 義子(財)	
	河野 裕道(財)	
	内貴 八郎右衛門(財)	
	川平 朝清	
	本間 義信	
	金 君植	
	内藤 淳一郎	
	風間 義信	(財)は財政委員

評議員会 (総勢13名)

議長	平山 武秀	
書記	深谷 松男	
	小菅 剛	湊 晶子
	ジャンセン ウェイン	石田 学
	立野 泰博	小田島 幹彦
	木下 宣世	布川 悦子
	宮下 良平	岩本 潤一
	横山 茂	

監事 (総勢2名)

四竈 揚	大野 克美
------	-------

事務局 (総勢26名)

総主事	渡部 信
総主事秘書 主任	ベランド エミ
	梶浜 淳

総務部

主事	古屋 幸助
庶務・建物係 主任	池田 克久
	岡崎 孝
会計係	鈴木 淳之介

出版部

主事補	柳澤 真
製作係 主任	野中 陽子
	白田 浩一

翻訳部

主事補	島先 克臣
	標 珠実
	飯島 克彦
翻訳・図書館 主任	高橋 祐子

頒布部

主事	渡部 信(兼務)
営業係 主任	渡辺 愛雄
	岸岡 宏幸
	藤垣 昭雄
	森脇 百合
事務管理 主任	高橋 章子
	齋藤 知恵
配送センター 主任	長尾 真
	小林 幸順
キリスト教書店ハレルヤ	山本 正明(契約)

募金部

主任	菊池 義弘
	伊藤 明子

広報部

主事補	中村 真之介
システム担当 主任	加藤 太郎

扉を開けて神の言葉を探す旅に出かけましょう。

glo 日本のインタラクティブ・
ヴィジュアル聖書ソフト誕生!
グロー

Glo(グロー)は、上記の他に650点以上の美術作品も収録され、あなたの聖書の学びをお手伝いします。使いやすいナビゲーション・レンズで、聖書の世界を心ゆくまで探索してみましょう。必要なものを必要なときに見つけることができる、心強い味方。それがGloです。

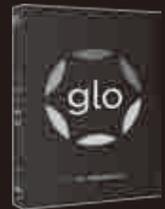
2300点以上の高解像度画像
高度なズームに対応した高解像度画像を通して、これまで見たことのない聖書の世界を発見してください。



3.5時間の高画質ビデオ

現地の映像と専門家の解説によって、イエスの歩んだ道程をたどってみましょう。

450種類以上のバーチャル・ツアー
臨場感あふれる360度のバーチャル・ツアーを通して、リアルな聖書の世界を体験できます。



The Bible for the Digital World

新共同訳、NIV、KJV、ESV、新共同訳スタディ注を収録

Windows対応PCソフト(DVD3枚セット)
定価21,000円(税込)
2013年4月30日発売開始予定

詳しくはWebへ
動画で解説いたします
<http://www.bible.or.jp/>



タテ組みのまま、
今まであり得なかった **薄く軽い聖書** を実現します。

世界最薄クラス22g/m²という超軽量印刷用紙を本文に用いました。
これで聖書が片ときも手放せなくなります。

B6判 旧新約聖書 ハーフボリュームバイブル
窓付きクラムシェルケース入り

- ①合成皮革装(緑):NI55HV 定価6,930円(税込)
- ②総革装(黒/三方金):NI58HV 定価12,600円(税込)

従来と同じタテ組み、文字サイズもそのまま、
厚さは約半分に、重さも4割軽くなります。



A7判 旧新約聖書 ポケットバイブル
窓付きクラムシェルケース入り

- ①合成皮革装(青):NI15HV 定価5,775円(税込)
- ②総革装(黒/三方金):NI18HV 定価8,190円(税込)

日本語旧新約聖書として最小・最軽量です。



聖書 新共同訳 A7判:2013年4月30日、B6判:5月30日発売開始予定



発行／一般財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目5番1号 聖書館ビル

電話 03-3567-1990 ホームページ <http://www.bible.or.jp/>

振替 00160-2-18410 Feb.2013 Vol.113

デザイン／株式会社 新東京計算

印刷／株式会社 高速オフセット

UNITED
BIBLE
SOCIETIES

